平成２４年５月１４日

各　　位

会 社 名 藤倉ゴム工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　　中　　光好
（コード番号5121 東証第1 部）
問合せ先　常務取締役管理本部長　　神山　幸一
（TEL 03－3527－8111）

特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想との差異に関するお知らせ

当社は下記の特別利益及び特別損失を計上いたしました。
また、平成24年２月８日に公表いたしました平成24年３月期（平成23年４月１日～平成24年３月31日）の業績予想と本日公表した実績とに差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．特別利益及び特別損失の計上
（１）受取補償金
東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故に起因した補償を東京電力株式会社に求め、一部合意のあった 461 百万円について支払いがありましたので特別利益に計上いたしました。
（２）減損損失
主な理由といたしましては、（１）で前述した内容にて小高工場の建物、土地及び機械装置等の簿価を備忘価額まで減額しましたので、減損損失として 1,755 百万円を特別損失に計上いたしました。

２．連結通期業績予想値と実績との差異（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

（金額の単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	26,000	500	400	1,000	50 円 86 銭
今回発表実績（B）	26,350	318	217	63	3 円 24 銭
増減額（Ｂ－Ａ）	350	△182	△183	△937	―
増 減 率 （％）	1.3	△36.4	△45.8	△93.7	―
（ご参考）前期実績（平成 23 年３月期）	26,259	1,304	1,118	352	17 円 94 銭

業績予想との差異の理由
営業利益及び経常利益につきましては、生産拠点の臨時的な移転により生産効率の悪化が見込まれたため平成２４年２月８日に業績予想を修正いたしましたが、生産体制の回復が遅れたことから売上原価が著しく増加したため業績予想との差異が発生いたしました。
また、当期純利益の差異の理由につきましては、本内容１．にて前述した内容に加え、税効果会計により法人税等が減少したことから、表の通りの差異が発生いたしました。

以上